

SPECIAL
EDITION

3

紀佐賀瀬 行川

新鶴村の南西最奥部、明神ヶ岳北西麓を源にする佐賀瀬川は、長尾原を迂回する形で屈曲し、阿久津で宮川（鶴沼川）に合流する。かつて逆瀬川と書いた暴れ川は今は細い流れとなったが、村の形そのままの流路が示すように、新鶴村の基層の大地を形成する始源の川であった。